

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第165日 - 166日

英語版はソフィア・オリーニツクさんとマリヤナ・ザヴィイシカさんによって作成されました。

日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

エネルギーセキュリティ 8月6日から7日にかけて、ロシア軍はザポリージャ原子力発電所を砲撃しました。砲撃の結果、ザポリージャ原子力発電所の4番目の発電ユニットが電力系統から切り離され、ロケット弾が核廃棄物保管所の近く砲撃し、発電所の作業員の1人が負傷しました。ロシアのミサイル攻撃により、ザポリージャ原子力発電所の3つの放射線監視センサーが損傷しました。したがって、放射線状況の悪化または使用済み核燃料の容器からの放射線の漏出の場合、タイムリーな検出と対応は現在不可能です。現時点では、ヨーロッパ最大のザポリージャ原子力発電所は、放射線および火災安全規制に違反するリスクを抱えて運営されています。エネルギーアトムは、ロシア軍がザポリージャ原子力発電所のインフラを破壊し、ウクライナのエネルギーシステムから切り離すために、ザポリージャ原子力発電所を砲撃していると強調しました。国際原子力機関のラファエル・グロッシ事務局長は、ロシア軍による砲撃を受けたザポリージャ原子力発電所への国際原子力機関のミッションを許可することを求めました。「状況が制御不能に陥るのを防ぐために、原子力の安全とセキュリティを技術的に支援するIAEAの存在は非常に重要です」と述べました。

外交政策。トルコのレジェップ・エルドアン大統領は、ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領とテロ国家のロシアのプーチン独裁者との間で会談する準備ができていると再び述べました。「最初から、ウクライナでの戦争で勝者はいないことを強調しました。困難にもかかわらず、私はまた、危機は交渉の席で解決されるだろうという確固たる信念を維持している」とレジェップ・タイップ・エルドアンは述べました。トルコ大統領はまた、5つのトルコの銀行が現在トルコのテロ国家のロシア人観光客に役立つテロ国家のロシアの決済システム「ミール」の使用に取り組んでいると報告しました。

ウクライナのゼレンスキー大統領は、欧州理事会の議長であるシャルル・ミシエルと会話を交わしました。会話の中で、ウクライナ大統領は、ザポリージャ原子力発電所への攻撃に対応して、ロシアの原子力産業と核燃料に対する追加の制裁措置の導入を求めました。

人権。アムネスティは、ウクライナ軍が民間人を危険にさらしていると非難した報告によって引き起こされた「苦痛と怒り」について謝罪しました。組織は、これとあらゆる「紛争」における彼らの優先事項が民間人の保護を確実にすることであることを保証したが、その結論を繰り返しました。それに応えて、ウクライナのゼレンスキー大統領は「それについての報告がない、あるいはアムネスティ・インターナショナルからのメッセージさえない理由です。非常に雄弁な沈黙。これもまた、この組織の操作上の選択性を示しています。」と言いました。

占領下のジェニチェスクで誘拐されたウクライナ海軍の指揮艦「スラヴィティチ」の志願兵で元司令官のオレクシイ・キセリョフ氏は、テロ国家のロシアの治安部隊に殴打され、電流による拷問を受けました。8月7日の夜、テロ国家のロシア軍はドニプロペトロウシク地域のいくつかの地区を砲撃しました。ドニプロペトロフスク地域軍事局長のバレンティン・レズニチェンコによれば、いくつかの建物、自家用車、バス停、ガスパイプライン、電力網が破壊され、5人が負傷しました。

8月7日の夕方、テロ国家のロシアの占領軍がヴィーンヌイツァ地方に発砲しました。いくつかのテロ国家のロシアのミサイルがビニツィヤ地域の軍事施設を攻撃しました。この地域の軍事施設への攻撃の結果、死傷者が出ています。

攻撃を受けている都 ムイコラーイウ州評議会の議長であるアン・ザマゼエヴァは、8月6日にムイコラーイウ州のベレズネグバテが砲撃を受けた結果、5人が負傷し、1人が死亡したと報告しました。ムイコラーイウ市長であるオレクサンドル・シエンコヴィッチは、8月6日の夜、ロシア軍がムイコラーイウの7つの地区を砲撃したと報告しました。砲撃の結果、住宅が損傷し、2人が重傷を負いました。パプロ・キリレンコによれば、8月6日、ロシア軍はドネツク州の5人の民間人を殺害しました。8人が負傷しました。現在、マリウポリとヴォルノヴァハでの犠牲者の正確な数を確定することは不可能です。8月7日、ロシア軍はドニプロペトロウシク州のいくつかの

地区を砲撃しました。複数の建物、車、バス停、ガスパイプライン、電力網が破壊され、5人が負傷しました。8月7日の夕方、ロシアの占領軍がヴィニツィア州にロケットを発射しました。ヴィニツィア州の軍事施設は砲撃を受けました。死傷者が出ています。

占領を受けている都市 ルハーンシクでは、食糧や建設資材の提供を装って、占領当事者が、最近占領された領土の人口を調査して、住民の個人情報に強要します。疑似国民投票の準備の一部になっています。

マリウポリ市議会によれば、ロシア占領者は、9月にウクライナの擁護者の裁判を実施する予定です。このために、ロシアの占領者は、マリウポリ室内管弦楽団の舞台に刑務所の独房を建設しています。

また、ロシア占領者は死者の発掘を再開しました。遺体を特定去らず、集団墓地に再埋葬します。

メリトポリ市長であるイヴァン・フェドロフは、ロシア占領者がザポリージャ州のメリトポリで7日間、機関銃を持ってアパートに来て、疑似国民投票を行うことを計画していると言いました。

ヘルソン州評議会のメンバーであるセルゲイ・クランは、ロシア占領者は、子供をロシアの学校に通わせた親には金銭的報酬を与えると約束し、拒否した親は逮捕されると報告しました。

ヴォロディミル・ゼレンスキー大統領は、ウクライナ軍がすでに合計1,060のウクライナ居住区画をロシアの占領者から解放したと発表しました。「その絶対多数では、大規模な修復作業、地雷除去、および社会施設の建設が必要です。」と述べました。

食糧安全保障 ロシアの本格的な侵攻が始まって以来初めて、7月22日にイスタンブールで調印された「穀物イニシアチブ」の一環として、バルバドスの旗を掲げたばら積み貨物船FULMAR Sが積み込みのためにウクライナの港に入りました。

ウクライナのインフラ省によると、ウクライナの農産物を積んだ二番目のキャラバンが、ウクライナの港「オデサ」と「チョルノモルスク」を出発しました。16万トン以上の農産物が4隻のばら積み貨物船に積まれています。船はイタリア、中国、トルコの港に向かっています。

制裁 ブルガリアは、ロシア人への観光ビザと不動産所有者のためのビザ発行を一時停止しました。この決定の理由は、在ロシアのブルガリア外交使節と領事館の14人の職員のペルソナ・ノン・グラタの宣言です。

テクノロジー Metaは、ロシアのウクライナ侵攻を支持する多数のコメントを投稿し、ロシアのプロパガンダを広めていた1000以上の偽アカウントを無効にしたと発表しました。「トロールファーム」は、ロシアのビジネスマン、イエフヘン・プリゴジンと彼の「インターネット調査機関」に関連していました。

イランは、ロシアによる自国の衛星を使用を許可することを否定しています。イランの宇宙機関は、8月9日に打ち上げられる予定のカヤム衛星はイランのみに従属しており、他国の軍事目的には適していないと述べました。

読書コーナー

- [The Children of War | The New York Times](#) - '国連の統計によると、ウクライナの約1万7千学校のうち2千以上が戦争で被害を受け、221の学校が破壊されました。また3千5百の学校は、国内のより安全な場所に逃れた700万人のウクライナ人を保護及び支援するために使用されています。今から1か月後に学年度が始まる時に、どれぐらいの学校がオープンするかは誰にもわかりません。社会的崩壊は修復するのがさらに困難です。兄弟や父親が徴兵されたり殺害されたりして、何千もの家族が引き裂かれ、子供たちは祖父母や友人を置き去りにして避難を余儀なくされています。

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年8月8日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました：人員約42,340人、戦

車1811台、装甲戦闘車両 (APV) 4,070台、砲兵システム960台、多連装ロケットシステム(MLRS) 261台、対空戦システム132台、固定翼航空機 223台、ヘリコプター 192台、軽装甲車2,993台、ボートおよび軽装ボート15台、運用戦術レベルUAV754台、特殊装備83台、移動式短距離弾道ミサイルシステム182台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- [Sharethetruths.org](https://sharethetruths.org)プロジェクトを開始してから約160日です。[アンケート](#)に記入するために、5分間の時間をお願いします。私たちはそれを実行し続け、さらに良くしたいので、あなたのフィードバックは非常に貴重です。
- ウクライナの若い活動家によってポーランドのワルシャワに設立された財団である[ウクライナからの声](#)です。財団は人道援助でウクライナ人を強制的に追放するのを助け、最前線でウクライナの擁護者に援助を提供します。財団は、慈善文化イベントやプロジェクトを組織し、ウクライナのパフォーマー、作家、芸術家と協力しています。
- 若いウクライナ人によってポーランドのワルシャワに設立された財団、[「ウクライナからの声」](#)を支援してください。財団は、強制的に避難させたウクライナ人とウクライナの擁護者を支援しています。「ウクライナからの声」はチャリティー文化イベントやプロジェクトを組織し、ウクライナのパフォーマー、作家、アーティストと協力しています。
- あなたの近くにある[人道センター](#)を支援してください。
- ここに旅行したことがあるか、友達がいるかに関わらず、ウクライナについてのストーリーを共有してください。ウクライナに関する情報を広めてください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！